



別所だより

横浜市立別所小学校

令和8年6月22日発行



50回目の創立記念日



校長 大島 宏二

6月も半ばに入り、いつからこんなに日が暮れるのが遅くなったのかと思うくらい、夜暗くなるのが遅くなりました。先日の5年生の宿泊体験学習でのキャンプファイヤーも18時からのスタートでしたが、まだ明るさの残る中で開催となりました。

5月最終金曜日に6月1日の開校記念日に向けた創立記念集会を行いました。児童運営委員会が中心になって体育館で開催した全校集会でしたが、校長の私からは、創立当初から10年ごとに撮影された航空写真をプロジェクタースクリーンに映しながら、次のような話をしました。

『今から50年前にこの別所小学校が作られました。1976年(昭和51年)、南区の南小学校、六つ川小学校、港南区の芹が谷小学校、下永谷小学校、桜岡小学校に通っていた小学生が集まって現在より200人ほど多い、780人でスタートしました。

そして、その10年後、1986年(昭和61年)の創立10周年の頃、4階の5年生の教室の隣にある別所村郷土館が地域の皆様のご協力で完成しました。

またその10年後の1996年(平成8年)、時代は平成に変わり、創立20周年の頃には、今の“別所の森”の木々がこんもりと茂ってきた様子が分かります。

そしてその10年後の2006年(平成18年)、創立30周年の写真では、校舎屋上が今と同じ緑色に塗られ、黄色い文字で「別所小」と書かれているのも見えるでしょうか。

そして今から10年前、2016年(平成28年)の航空写真に、ついにグーミンの登場です。今の5年生・6年生がまだ1・2歳の頃ですね。その頃は、今の学校の正門は、西門の反対側にある門と言うことで、東門と呼ばれていたようです。

さあ、そして2026年(令和8年)、時代が令和へと変わった今年、別所小学校は50周年を迎えるということで、先日運動場で航空写真を撮りました。今回は、どのような写真に仕上がったのかとても楽しみです。

この後も、おそらく別所小学校は、60年、70年と続いていくことと思います。ここにいる皆さんの中から今度はお父さんやお母さんになって、また別所小学校に戻ってきてくれる人がいたらいいなと思ったりします。そうでなかったとしても、皆さんの心の中には、自分の通った小学校として、ずっとずっと心の中にしまっておいてくださいね。』

4月の学級集合写真に加え、今年度は特別に航空写真と学年集合写真を撮影しました。今年度の児童会テーマを記した横断幕も校舎3階ベランダに掲げました。皆様、来校時にはどうぞご覧になってください。